





# 鏡開き

鏡開きをしました。意味する内容を皆様に  
ご説明し、「歳神様が入ったお餅を食べると、  
この一年元気で過ごせます」と話すと、「わー、  
そうかなー」と感心しておられました。お餅  
はぜんざいにして美味しく頂きました。  
皆様、今年一年、元気で過ごしましょうね。



(上) 今か今かとぜんざいが出来るのを、じっと見つめながら待っています。



## 鏡開き (かがみびらき)

鏡割り (かがみわり) とも言われ、正月に神 (年神) や仏に供えた鏡餅を下げて食べる、日本の年中行事であり、神仏に感謝し、またその供えられたものを頂いて無病息災などを祈って、汁粉・雑煮などで食す。

江戸時代、新年の吉日に商家では蔵開きの行事をしたが、武家では鎧などの具足に供えた具足餅を下げて雑煮などにして食し、これを「刃柄 (はつか)」を祝うといった。女性が鏡台に供えた鏡餅を開く事を「初顔」を祝うといった。この武家社会の風習が一般化したものである。江戸城では、重箱に詰めた餅と餡が大奥にも贈られ、汁粉などにして食べた。

刃物で餅を切るのは切腹を連想させるので手や木槌で割り、「切る」「割る」という言葉を避けて「開く」という言葉を使用する(「開き」は「割り」の忌み言葉)。鏡は円満を、開くは末広がりを意味する。また、鏡餅を食すことを「歯固め」という。これは、硬いも

のを食べ、歯を丈夫にして、年神様に長寿を祈るためという。

鏡餅の割れ方で占いをする地域もあり、「鏡餅の割れが多ければ豊作」と言われている。武家の具足式を受け継ぎ、柔道場・剣道場などでは現在も鏡開き式を新年に行なうところもある。

一般的には、年神 (歳神) へのお供えが松の内 (1月7日) に終わったあとの1月11日に行われる (土日祝日などにより異なる場合もある)。元々は松の内の終わる小正月 (1月15日 (旧暦)) 後の1月20日 (旧暦) に行われていたが、徳川家光が亡くなったのが慶安4年 (1651年) 4月20日 (旧暦) であったため、1月20日を忌日として避け、後に松の内後の1月11日 (旧暦) とされた。

新暦になった現在、松の内が1月15日の地方では1月20日 (二十日正月) に行われる。



「何匹釣れた」と言っては、大いに楽しんでいました。また魚釣りをしましょうね。

そして皆様、釣り上げた魚をお互いに見せ合って、「大きい魚は重いので、磁石の強さが微妙な時は難しいですね。」

「大きいのは難しいな」と言いながらも、しぶとく粘って釣り上げていました。

## 魚釣りゲーム

魚の形の紙にクリップをつけて、磁石をつけた釣り竿を作って、魚釣りをしました。

# アコーディオン演奏会

今回はふるさとの利用  
者様も招待して、大勢で  
アコーディオン演奏を聞  
きました。  
リクエストも次々と出  
て楽しまれていました。  
大きな声で歌われて、大  
いに盛り上がりました。  
懐かしい歌もありで、皆  
様喜ばれていました。



# おやつ外食

「今日、どこかへ行く？」と朝、利用者様から声掛けがありました。「天気だしドライブして、おやつを食べて行くか？」と提案すると、張り切った声で「行くぞ！」と元気よく返事が返ってきました。  
ミスタードーナツでおやつを食べました。  
やはり、皆さん外へ出る事は嬉しいようです。また行きましょね。



# 昼食のお手伝い

お昼のメニューがきゅうりのたたきだったので、手伝って頂きました。「いっしょー！」と元気よく思いつききゅうりをたたいてくれました。周りの皆様も、「すごいなー」と大笑いしていました。



# 足の体操

もしもしかめよ、かめさんよ♪の歌に合わせてフライングを回しながらの足踏み体操をしました。「なかなかじゃなー」と言われながらも楽しみながらされていました。



# かるた取り

ことわざかるたを皆で楽しみました。皆さんことわざを良く知っておられ、少し読むと続きを言いながらかるたを探しておられました。職員とは互角の戦いで、皆さん同じくらいに取っていました。なかなか見つけられない札を探し当てた時には、手を叩いて皆で喜ばれていました。



# 一月の作品

毎日、皆様が一所懸命に作品作りをして下さっています。

今月の作品もたくさん出来ましたよ。お正月にふさわしいものばかりです。中にはインフルエンザがはやってきているので風邪に気を付けてようという作品もあります。毎日、本当にありがとうございます。

今回は作っている様子も写真に撮ってみました。



左の写真は、皆様が作品作りをしている様子です。作品のテーマが決まれば、時には色遣いなどを悩みながらも一心不乱に作業を進めておられます。ご苦労様です。



# 初詣 福田神社 (一便・二便)

一月も終わりに近づいて、少し遅れてしまいましたが二六日、二七日と近くの福田神社へ初詣に、二組に分かれてお詣りしました。

少し寒かったですがお賽銭を投げ入れ、皆様、神様に熱心に拝んでおられました。  
昼食は「すし丸」に行き、ランチ

を食べて頂き、皆様、廻っている寿司を、目を点にして見ておられました。  
ドライブがてらに深山公園にも行き、たくさんの鴨や白鳥達に餌としてパンをあげ、「よー

ました。  
そしておやつタイムは、「いちむら」のおまんじゅう店に行き、「おいしいなあー」と言われながら、あつという間に完食。「また行こうな」と名残惜しそうにして帰路に着きました。



よ一啗んで食べよ一



# 遠山様八九歳お誕生日会

遠山様の八九歳のお誕生日を皆さんでお祝いしました。お昼は皆さんの好きならし寿司を頂き、おやつには桜餅を皆さんで作りました。お米を一所懸命に漬して、

「これでいいかな?」「あんこはこの位かな?」と協力しあって美味しい桜餅が出来上がりました。これからも元気で笑顔の素敵な遠山さんでいて下さいね。



昼食



おやつ

# 遠山様ご家族来所



正月に遠山様のお孫様家族が大勢来て下さいました。久々に会われ、大きくなったお孫様達の元気な姿を見て、とても喜ばれていました。もっと長い時間を一緒に

にいたかったです。また会う日を楽しみに、元気で過ごして下さいね。



# 宮原様ご家族来所



今年初めてのホームでのお正月です。娘

様や、お孫様達が久々に会いに来てくれて、とても喜ばれていました。また元気な顔を見せに来てくれることを楽しみにしていますね。

# 井上様ご家族来所



久々にお孫様、ひ孫様に会われ、日頃では見られない、とても嬉しそうな表情をされていました。お土産に頂いたお守りを手にしておられます。

ひ孫さんを見られ、「おーきゅーなったなー」と喜ばれていました。次に来られる頃は、もっと大きくなっておられることでしょうね。